

地球温暖化防止対策について

エコ対策を研究する



勝山 制 議員



グリーンカーテン

Q 地球温暖化がもたらす悪影響が、現実味を帯びてきている。温暖化防止への取り組みは各地で始まっている。①レジ袋削減計画の状況は②ノーカーデー、ノー残業デーの推進を③グリーンカーテンの実施状況と今後の取り組みは④ゴミゼロ袋の廃止を⑤給食センターでの食用廃油リサイクルへの取り組みを⑥電光掲示板に太陽光発電活用を。

A ①「レジ袋削減取組店制度」の主旨に基づき、レジ袋の有料化に向けて検討していきま
す。②職員の中でCO₂削減を含め、エコ対策に対する勉強会を行う。③室内温度を下げる効果があるため、家庭での実践行動を啓発していきます。④ゴミゼロ運動推進連絡会にて協議します。⑤近年、バイオ燃料が注目されているので、回収、保管等について調査研究します。⑥今後、公共施設への導入について調査研究します。

小さなことでも大きなチカラ はじめよう 1日エコライフ

さあ、やってみよう！		1日で減らせるCO ₂ の量
①	冷蔵庫の扉の開け閉めを少なくした。	12 g
②	レジ袋をもらわなかった。	42 g
③	洗剤やシャンプーを使いすぎず適量使った。	48 g
④	シャワーのお湯は出しっぱなしにせず、こまめに止めた。	86 g
⑤	部屋を出るときは明かりを消した。	25 g
⑥	テレビをつけっぱなしにせず見ていないときは消した。	45 g
⑦	冷房は28℃以上に設定した。	111 g
⑧	部屋を片付けてから掃除機をかけた。	6 g
⑨	白熱電球を電球形蛍光灯に交換した。	36 g
⑩	自動車などを使わずに徒歩・自転車・電車などで移動した。	400 g

参考：省エネルギーセンター「家庭の省エネ大事典」他

Q ① 共済期間は平成19年3月をもって終了ですが、現在廃止前交通災害見舞金の支払状況は② 平成21年4月に平成21年度交通災害共済事業会計剰余金の確定、そして基金の残金の確定をされ、基金と剰余金を組合市町に配分されることと思います。概算金額と基金と剰余金の使途についての計画は。

A ① 今年度中は、見舞金の請求については従来どおり行っています。が、8月31日現在までに、交通事故に遭われて見舞金を支払った対象者は、55名います。② 平成20年3月末現在の阿久比町に配分される剰余金の額は、概算で、約3580万円程度になるということです。なお、剰余金の使途計画については、現在は、まだ決まっています。

交通災害共済制度廃止について 剰余金の使途計画は決まっていない